



2018 第9回横浜シーサイドトライアスロン大会 フィニッシュ運営マニュアル

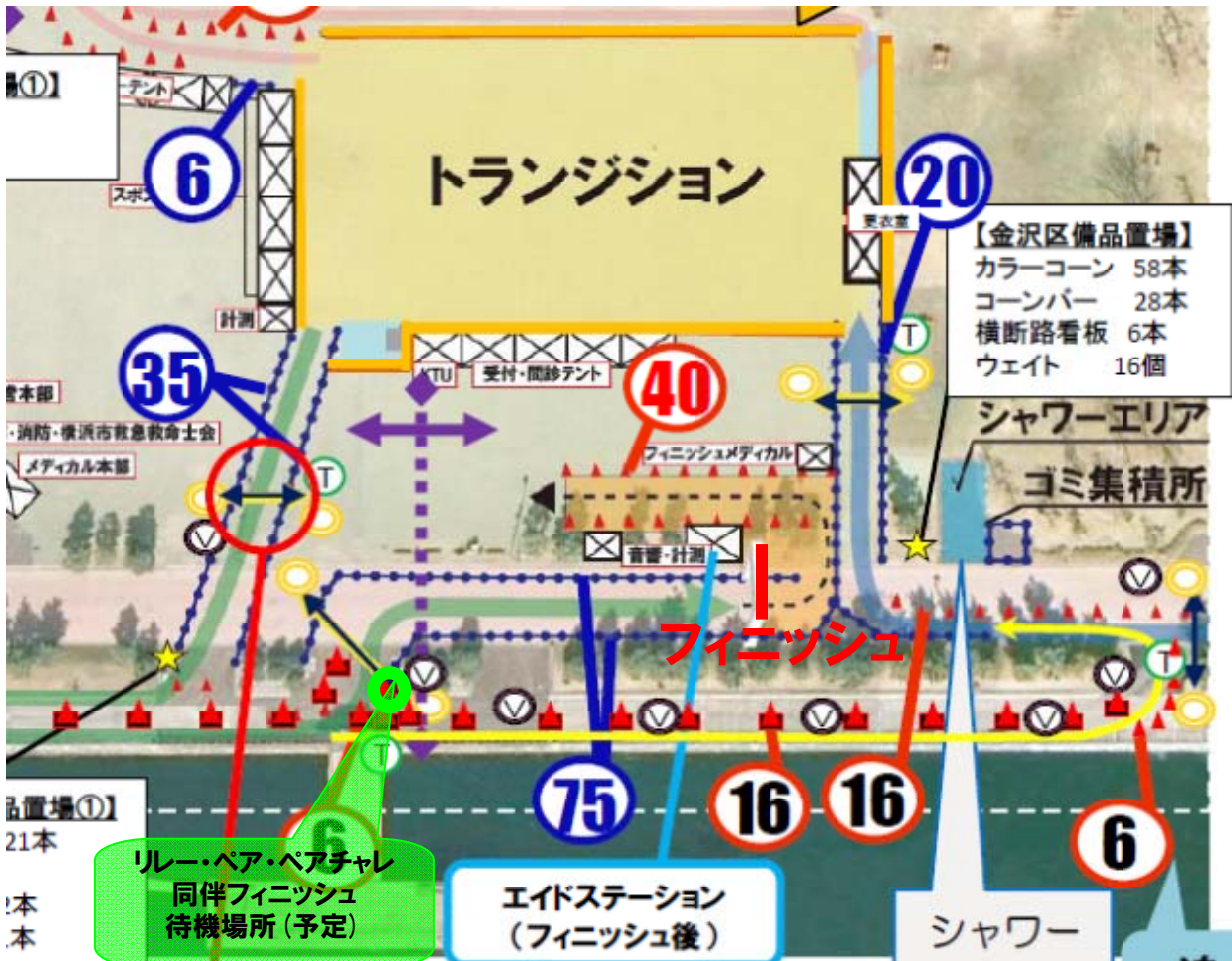
フィニッシュチーフ 山口 直子

<留意事項>

- ① 審判員は選手、保護者や一般観客などからあらゆる質問を受けます。競技運営マニュアルや選手案内ほか関係資料をよく読んで、当日の業務他全般に備えることをお勧めします。また、本マニュアルで補足をさせていただきますので、ご確認をお願いします。
- ② ペアチャレンジAのランコースについて、昨年から変更があります。フィニッシュゲート付近で1周目の分岐箇所がありますので、ご注意ください。
- ③ トランジションエリア、大会本部エリアとフィニッシュエリアが近いので、人が集まり横断路の混雑が予想されます。選手の安全を確保し、スムーズな大会運営にご協力をお願いします。

1. フィニッシュTO体制（○無線保有者）及び主な担当業務内容 ※敬称略

- ・ RT01 山口直子 ○ チーフ 統括、フィニッシュ後対応、メディカル対応等
 - ・ RT02 小原博史 同伴フィニッシュ対応、横断路・ボランティア対応
 - ・ ボランティア 20名
- | | | | |
|-----------------|----|------------------|----|
| フィニッシュエイド | 4名 | フィニッシュテープ運営 | 3名 |
| アンクルバンド回収 | 3名 | フィニッシュ後選手誘導・出口誘導 | 4名 |
| 横断路・同伴フィニッシュ整理員 | | | 6名 |



2. 業務内容

【準備】

- ①担当するエリアを事前に視察して、コース及びF I N I S Hゲート設営等が図面通りになっているかを確認してください。
- ②危険箇所の確認や必要機器・用具が適切に配置されているかを確認してください。競技が支障なく実施できるように、T Oが競技者の視点に立ち必要であれば、適宜修正をしてください。最終T D及びフィニッシュチーフへの確認をお願いします。
- ③原則同伴フィニッシュは禁止ですが、例外として**トライアスロン「リレーの部」**および**アクアスロン「ペアの部」「ペアチャレンジの部」**は競技メンバーとの同伴フィニッシュを認めている大会です。
- ④同伴フィニッシュ待機場所を設定しますので、ランチーフと相談の上、看板設置、コーン・バーによる最終設営をお願いします。最終T D及びフィニッシュチーフへの確認をお願いします。
- ⑤フィニッシュテープの準備をし、ボランティアにテープ所作について打合せしてください。
- ⑥フィニッシュメディカルの位置を確認し、医療スタッフにご挨拶するとともに、冷却水入れクーラーなどレース当日の天候等の必要に応じて、準備と情報共有を行ってください。
- ⑦フィニッシュエイドの設営準備、分別ゴミ箱の設置を、ボランティアとともに行ってください。
- ⑧パラトライアスロンの選手も参加しています。パラトライアスロンのフィニッシュでの対応の有無を、T D及びトランジションチーフと確認してください。
- ⑨最初の競技スタート時間にあわせて、F I N I S Hゲートの時計をスタートさせてください。
- ⑩各競技の制限時間の確認をしてください。

【競技中】

- ①ローリングスタートのため、T Oの目視によるカテゴリーごとの着順判定、および記録は不要です。上位選手の着順が決定した場合は、競技結果速報を大会本部に連絡してください。着順は機械によるアンクルバンドチップ計測記録を確認することとします。すべての競技が終了した際は、速やかに競技結果及び着順の報告を、大会本部に連絡してください。
- ②フィニッシュ関連ゾーンには、競技選手、許された同伴フィニッシュ選手および関係者以外は立入禁止です。侵入者のコントロールをお願いします。
- ③コース横断路の箇所では、横断路のボランティアとともに、競技優先で横断者の誘導をし、同伴フィニッシュ待機選手や横断観客など、様々な人の動線コントロールをお願いします。
- ④同伴フィニッシュは、コース上の他の競技者に迷惑がかからないようにコントロールしてください。
- ⑤前空きファスナー付ウェアの着用は可ですが、前ファスナーを下げた状態のまま競技を行うことはできません。発見した場合は注意喚起し、ファスナーを上げるようお声掛けください。修正される間はS T O P & G Oによる対応としてください。また、T Oの注意喚起に応じない場合は、ペナルティを課す場合があると選手に伝えてください。

- ⑥レースナンバーが所定の位置（前面）からずれている場合は、気が付いた時点で「レースナンバーを前に」と都度注意をお願いします。
- ⑦フィニッシュ前では、「サングラスを外す」の指示をお願いします。
- ⑧TOはフィニッシュ後に起こるアンクルバンドに関するトラブル対応（例：アンクルバンドを落とした）等をお願いします。
- ⑨フィニッシュ後、速やかに選手をアンクルバンド回収場所へ誘導してください。アンクルバンド回収エリアでは、椅子と回収箱を用意して選手自身に取り外して入れてもらうことを原則としますが、疲労し自分自身で取り外しができない場合は、ボランティアが手助けをするように、促してください。
- ⑩アンクルバンド回収が終了した選手は、フィニッシュエイドへ誘導し、補給を終えた選手は速やかに出口に誘導して、フィニッシュゾーンの混雑を避けるようにコントロールしてください。

【競技終了後】

- ①最終競技の最後尾選手が通過後は、すみやかにボランティアに声かけし、一緒に後片付けとコース撤収をお願いします。
- ②フィニッシュテープは、所定の管轄へ返却するため、所在がわかるようにしてください。
- ③机、椅子、コーン・コーンバー・看板等を集めてコース脇の方へ積み、一定の間隔で置いてください。
- ④コース指示等のガムテープ・ビニールテープを含め八景島にゴミが残ることのないよう、コース上・コース外の確認と清掃をお願いします。

3. 緊急、リタイアおよび繁忙時の対応について

- ①事故、障害、トラブル等が発生した場合や体調不良の疑いの選手を見かけた場合は、発生場所を担当するスタッフ（TO、整理員、ボランティア）は、後続の選手の競技に影響が出ないように、緊急対応をしてください。
- ②緊急対応時は、速やかに、「**発生場所・時間**」「**けが人の状態**」「**レースナンバー**」「**人数**」「**対処内容**」等を明確にし、無線保有TO、チーフまたは大会本部への連絡をお願いします。
- ③自力で歩ける選手で救護の要請がある場合は、フィニッシュメディカル救護テントに搬送または誘導し、医療スタッフに状況説明をして、引き継いでください。手当てを受けている選手等について、「**時間**」「**状態**」「**レースナンバー**」「**人数**」等を明確に把握し、速やかに無線保有TO、チーフまたは大会本部への連絡をお願いします。
- ④本人からの申出によりリタイアする場合は、競技の邪魔にならないようコースの端かコース外に選手を移動させて、アンクルバンドを取り外し、「**発生場所・時間**」「**リタイアの理由**」「**レースナンバー**」「**人数**」等を、無線保有TO、チーフまたは大会本部に連絡をお願いします。
- ⑤フィニッシュの繁忙時（気温が暑い等で対応が繁忙となった場合）は、ラン警備計画エリアH2リーダーへ協力を要請します。臨機応変に状況を把握し、チーフに連絡してください。

- ⑥地震、津波等の警報発令時は、緊急避難を選手・スタッフに速やかに促し、安全な場所（八景島内海拔10m以上のバスロータリーまたは丘の広場等の高台）に誘導してください。

4. 競技TOとしての留意点

- ①TOは一挙一動が見られています。自覚を持ち、丁寧な言葉使いと対応をお願いします。
- ②TOは質問されます。周回数、レース開始時間、制限時間、トイレの場所などについては、選手自身に事前把握もレースの一部と注意を促すとともに、丁寧に回答してください。
- ③コース上のゴミは危険なので、気づいたら常に取り除くようにお願いします。
- ④小さい子供も多く参加する大会です。小さい子供の迷子は「コースに飛び出す」「コースに座り込む」等も考えられます。TOから優しく声かけし、丁寧にご対応いただくとともに、無線保有TOかあるいは直接大会本部への連絡を行ってください。
- ⑤フィニッシュに近いランコース沿いは、子供の保護者や一般観客等が応援のために滞留しやすいところです。安全第一とし、競技の邪魔になるような応援や撮影への注意喚起、日傘・雨傘のはみ出し等に注意喚起し、コースの安全確保をお願いします。（必要に応じて、ホイッスルを活用してください。）
- ⑥当日は高温の場合や突然のゲリラ豪雨がある場合もあります。TOご自身の水分補給・塩タブ補給など健康管理や雨対策を万全に行い、またボランティア、選手にもご自身と同様に、ご配慮をお願いします。

5. 競技規則について

本大会は、(公社)日本トライアスロン連合競技規則(20170901版)及びローカルルールを適用します。

http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/jtu_competition_rules_2017_Draft_20170901.pdf

ローカルルールは、競技運営マニュアルに明記してありますので、確認してください。

以上